

平成29年12月22日開会

第684回むつ市教育委員会

目 次

議案第1号 委員長選挙について（総務課）

<事務局からの報告事項>

1. 庁舎移転に伴う大畑小学校北棟の耐震診断の実施について（総務課）
2. 「大畑庁舎移転に関する市民説明会」について
(総務課)
3. 「学校給食への異物混入事故」について（総務課）

<その他>

議案第1号

委員長選挙について

委員長選挙について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律（平成26年法律第76号）付則第2条第2項により、なお効力を有するとされる改正前のむつ市教育委員会会議規則第4条の規定により、委員長を選挙する。

平成29年12月22日

むつ市教育委員会

教育長 遠 島 進

提案理由

本案は、現委員長の任期が平成30年1月15日をもって満了することに伴い、新たに委員長を選任いたしたく提案するものであります。

なお、新たに選任される委員長の任期は、現教育長の任期である平成30年4月25日までとなります。

●改正前のむつ市教育委員会会議規則 抜粋

(委員長の選挙)

第4条 委員長の選挙は、会議において、無記名投票により、有効投票の最多数を得た者（その者が2人以上あるときは、これらの者のうちからくじで定める者）をもって当選人とする。

- 2 委員中に異議がないときは、前項の選挙につき、指名推薦の方法を用いることができる。この場合においては、被指名人を当選人と定めるべきかどうかを会議に諮り、委員全員の同意があつた者をもって当選人とする。

(委員長職務代行者の選任)

第5条 委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、あらかじめ会議で指定されたものが、委員長の職務を代行する。

- 2 委員長職務代行者を指定する場合は、前条の規定を準用する。
- 3 委員長及び委員長職務代行者が共に欠けたときは、最年長者がその職務を代行する。

<事務局からの報告事項>

1. 庁舎移転に伴う大畑小学校北棟の耐震診断の実施について（総務課）

①目的

庁舎移転に伴い、防災拠点施設として機能を満たす必要があることから実施するものであります。

災害時には、人命の安全確保に加え、災害対策の情報収集や伝達等、多岐にわたる早急な対応が求められることから、建物の重要度係数、いわゆる地震に対する耐震力を強化する必要があるため、現在の状況の耐震性を診断するものであります。

また、現在の北棟以外の大畑小学校においては、昭和56年以降の新耐震基準で建設されていることから、法的にも耐震診断を実施する必要はなく、災害時には、人命の安全確保が図られるものと認識しております。

②調査日時

平成30年1月9日（火）～1月10日（水）

午前8時30分 ～ 午後4時

③調査方法

別紙、コンクリートコア採取現地調査計画書のとおり

【別紙】

大畑庁舎移転事業
耐震診断業務委託

コンクリートコア採取
現地調査計画書

平成29年12月

株式会社 石川設計

本書は、コンクリートコア採取に関する現地調査を実施するための計画書であり、以下にその主要な計画を列記する。

1. 調査場所

施設名称 : むつ市立大畑小学校 北棟
調査場所 : むつ市大畑町伊勢堂 1-1

2. 調査建物

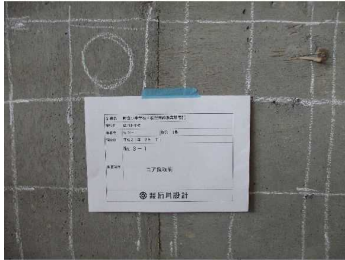
構造・規模 : 鉄筋コンクリート造
地上3階
延べ面積 1,632 m²
建築年 : 昭和59年
コンクリート設計基準強度 : 210kg/cm²

3. 調査日時

平成30年 1月9日(火)～1月10日(水) 時間 8:30～ 16:00

4. 作業内容

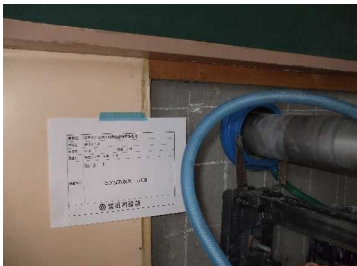
各階3箇所で計9箇所のコアを壁から採取する。採取箇所位置および状況写真を別紙1～2に示す。主な作業内容を下記に示す。



①仕上材撤去（騒音あり）・鉄筋探査（騒音なし）

既存の仕上げ材を撤去します。

その後、コンクリートコア採取時に鉄筋を破断しないため、鉄筋探査機を用いて、壁内の鉄筋位置を非破壊検査で探査します。探査した鉄筋位置から、コア採取位置を決めます。



②コンクリートコア採取作業（騒音あり・振動あり）

コアドリルにて、コンクリートコアを採取します。コンクリートコアの径は約75mmです。騒音の発生時間は各箇所共に、約10分程度です。



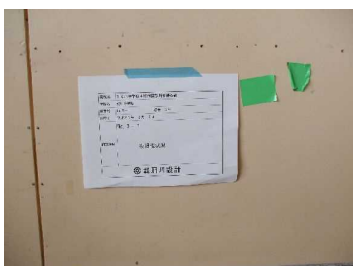
③コンクリートコア後（騒音なし）

採取したコアは現地で中性化試験を実施した後に、試験機関（公益財団法人 青森県建設技術センター）で圧縮強度試験を実施します。



④モルタル補修作業（騒音なし）

コア採取をした跡に、モルタルで補修します。



⑤仕上材復旧（騒音あり）

撤去した仕上材で復旧をします。

5. その他

(1) コンクリートコア抜きの調査

- ・作業当日は普通車 4 台程度の駐車スペースをお借りします。
(校内で荷物の荷下ろしができれば、駐車場所は大畑庁舎でも構いません)
- ・コア採取に必要な電源 (100V, 約 2kW) および水については、校内のコンセント・水道を使用させていただきます。
- ・コンクリートコア採取以外に天井部材を撤去して、エキスパンジョイントの調査も予定しています。

(2) 上記以外の現地調査

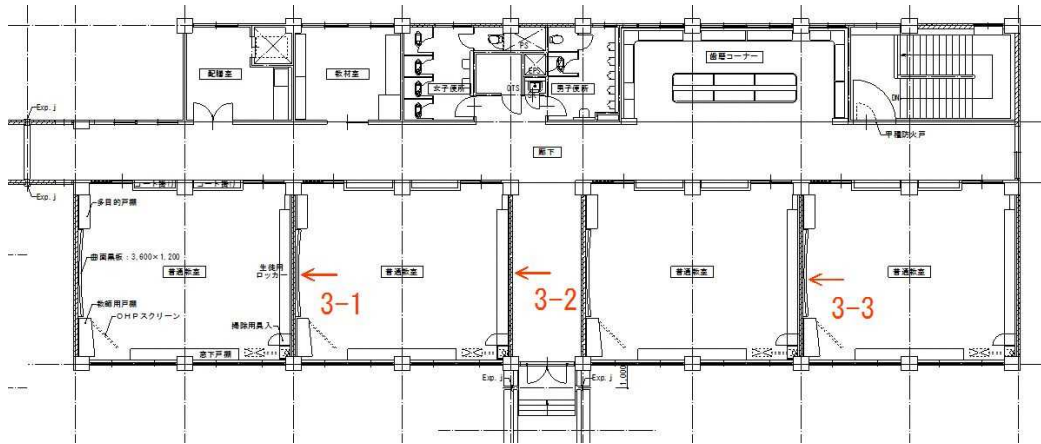
- ・コンクリートのコア抜き以外の現地調査 (ひび割れ調査・レベル調査) について、1～2 日計画しております。調査者は 1～2 名で、降雪状況により作業日が変更する可能性があることから、日程については再度ご連絡いたしますが、冬休み期間中に実施する予定としております。

6. 連絡先

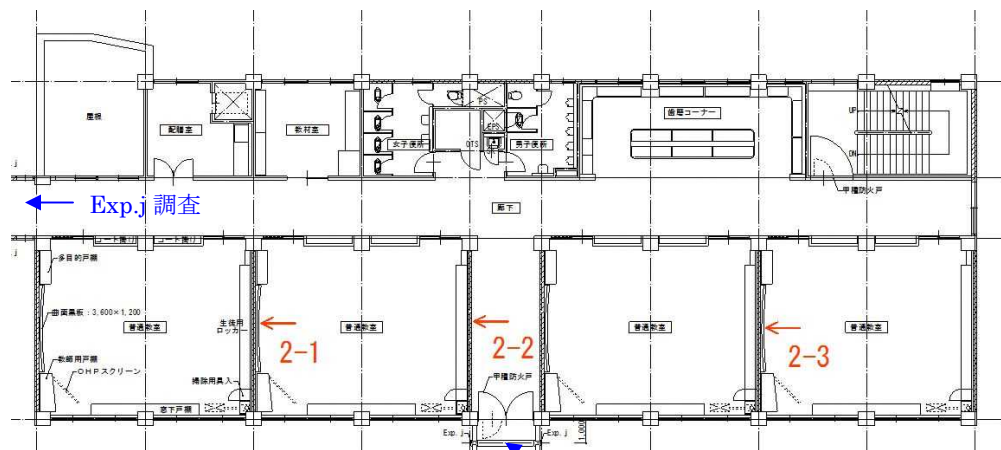
むつ市 大畑庁舎 管理課 庁舎移転グループ 立花永咲
住所 むつ市大畑町中島 108-5
TEL 0175-34-2111 (携帯: 080-6002-2323)
FAX 0175-34-4930

株式会社 石川設計 構造担当主任技術者 岩上 真也
住所 青森県十和田市西二十二番町 2-41
TEL 0176-25-2100 (携帯: 090-4044-7094)
FAX 0176-25-2101

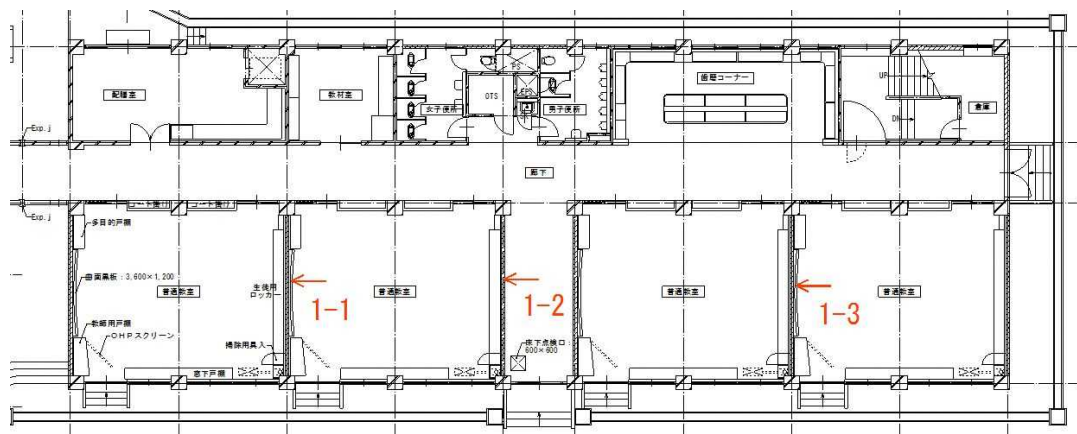
コア採取予定箇所



地上 3 階



地上 2 階

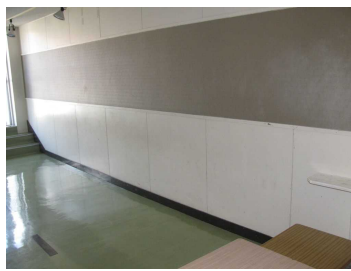


地上 1 階

コア採取予定箇所の写真



コア 3-1 外観 (黒板下)



コア 3-2 外観 (廊下)



コア 3-3 外観 (黒板下)



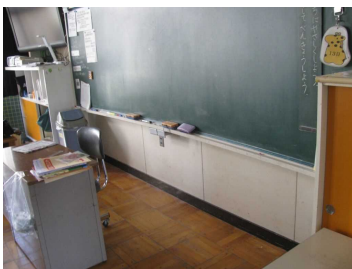
コア 2-1 外観 (黒板下)



コア 2-2 外観 (廊下)



コア 2-3 外観 (黒板下)



コア 1-1 外観 (黒板下)



コア 1-2 外観 (廊下)



コア 1-3 外観 (黒板下)

- ・筒元側には仕上材が有る、筒先側には仕上材が有る
- ・壁厚は 150 mm
- ・配筋は縦筋が D10@200・ダブル、横筋 D10@200・ダブル
- ・コアは全て貫通する予定



Exp.J (写真は地上3階)



Exp.J (写真は地上3階)

2. 「大畑庁舎移転に関する市民説明会」について

※ 別紙のとおり

「大畑庁舎移転に関する市民説明会」会議録

開催日：平成 29 年 11 月 21 日（火）午後 6 時 30 分から

会 場：大畑公民館集会室

出席者（市）：川西伸二 政策統括監、光野義厚 建設部長、坂井 隆 大畑庁舎所長（説明者）、
金澤寿々子 教育部長 ほか 担当者 11 名

出席者（住民）：地域住民 33 名

< 質問内容とその回答 > ※回答者は、大畑庁舎所長

Q 1： 大畑小学校に耐震改修して移転するよりも新築した方が安価に済むのではないかと？

A 1： 耐震診断の結果を踏まえ実施設計を行い、新築した方が安価になるようであればそちらに方向転換することもある。

現段階での費用比較では、移転が安価であり計画した。事業費については、耐震診断の結果による費用の幅が大きいため、発表することは出来ない。

Q 2： 設計をする費用がムダである。

A 2： 当然、設計には数千万円の費用はかかるが、それによって工事費が何億も安くなるのであれば、その方向で進める。

Q 3： 役場の役割はわかるか？町のシンボルであり象徴だ。間借りするような庁舎はやめろ。

A 3： 役割については先程説明したとおりである。間借りではなく、そこを庁舎にする。

Q 4： 間借りするような状況で大畑に住みたいと思うか？

A 4： 住みたくなくなるようなまちにする。任せてほしい。

Q 5： 2つ心配がある。1つは、安全性の確保。何かあってからでは遅いので防止する対策を考えておいてもらいたい。もう1つは、バリアフリーについて。校舎が高い位置にあるのにフルフラットにするというのは削るのか？

また、駐車場から庁舎までの導線もわからない。車椅子の人など、足の悪い人はどうするのか？想像ができない。

A 5： 削るのではなく、地盤の高さを現在の校舎に合わせて盛り、平らにするので、十分バリアフリーには対応できると思います。

Q 6： 当然、新庁舎の身障者用トイレについてもバリアフリーにすると思いますが、その時には、福祉関係の専門に詳しい方も入れて協議していただきたい。

A 6： 考慮します。

Q 7 : 道路が変わるとのことだが、クランクを真っ直ぐとは言わないが、もう少し緩やかに出来ないか？カーブは少ない方が良くと思う。

A 7 : それに関しては少し悩んでいる部分でありまして、カーブだとスピードをどうしても出してしまう。前にガードがあったところも、撤去してからスピードを出す車が増えてきている。計画で曲がり方を緩やかにすることは可能ですが、交通事故や歩行者の安全が保たれるかどうかということも含めてこれから研究させていただきたい。

Q 8 : 現庁舎の完成が昭和53年と言っていたが、小学校も見た目はすごく綺麗に見えるが昭和59年に完成した建物でそんなに新しくない。もし、小学校に庁舎が移転した場合は、何年くらい使用することを考えて建築するのか？

A 8 : 少なくとも30年は使用したい。出来ればその後も修繕しながら40年とか使用していきたい。小学校と庁舎はクオリティが違う。

Q 9 : 要望なのですが、親はやっぱりセキュリティが心配なので、100%の防犯対策は不可能であると思うが、限りなく100%に近づけるように努めてほしい。

A 9 : 市としても子供の安全を第一に考え計画していきます。

Q 10 : 庁舎の問題が進んでいる中で公民館の問題はどうなるのか？お年寄りが増え、階段を上れない人も多くなっている。公民館の問題は庁舎には関係ないかもしれないけど、その問題も一緒に考えて欲しいと思う。

A 10 : 現在も検討しているが、庁舎移転の目途がたったら進めていく予定である。もう少し時間をいただきたい。やりますから。

Q 11 : 道路の付け替えについて、利便性という話が出ていますが、我々車を持っている人だけが優先ですか？やっぱり歩く人も大事にしないと。特に子どもたち。

車はやっぱり通学路は30キロ以内で走っていただく。そのために都会の方ではわざわざ段差をつけている所もある。むつから野辺地に行く際に農免道路があるが50キロ以上で走ると頭をぶつけてしまう。段差をつけてスピードを出させないように工夫している。そのような事例からすると、カーブがあるということは、スピードが出せないから安全性の向上について非常に良いことだと思っている。

整備に当たり動線を考えてほしい。例えば、父母の方々が児童の送り迎えをする際に、どういう行動を取るのかなどを考慮して、どういうふうな形状にしたら利便性が良いのか再考していただきたい。

A 11 : 動線については考えます。車がどこから入ってどこから出てということは既にイメージしているが、実際に児童を送り迎えする方の意見を聞いて、その点については慎重に考えたいと思います。

Q12： 防災拠点は2階になりますか？校舎と繋がる所は1階の部分だけでしょうか？

A12： 現段階でイメージ図として出来上がっているのは、1階の庁舎部分ですが、2階部分は防災備品庫や会議室を予定しています。

2、3階の内観のイメージ図についてはまだ出来上がっていないが、それほど大規模な改修にはならないと思う。

Q13： 小学校は改修をしないのですか？

A13： 庁舎が入る北棟だけを改修します。

Q14： 便器を洋式にしてほしい。

A14： 教育委員会に伝えておきます。

3. 「学校給食への異物混入事故」について

<その他>